

無垢フローリングや無垢素材から製作された製品のご使用にあたっては、
無垢材の特性についてご理解を頂き、十分な配慮の上、適切な施工をして下さい。

1, ご採用にあたって

- 無垢材は自然物で、色調や模様など一枚一枚が全て異なり、同じものは一つとしてありません。
- 天然木ならではの暖かい手触りや自然な風合い、調湿作用など優れた特性を持っていますが、その一方で品質の不揃いや変形などの欠点も有しています。
- ルス・フローアーは、これらの欠点を抑えつつ、長所を最大限に生かすべく製造をおこなっておりますが、無垢材特有の欠点についてもご理解いただいたうえで、ご採用ください。
- 無垢材は施工後も生き続け、使用環境(温度・湿度)の変化に対応して吸放湿をおこない、それと共に伸縮します。
- 過乾燥による収縮が起こった場合、継ぎ目に隙間が開き、割れ、反りなどが生じる事があります。
- 天然木は時間と共に色調が変化(経年変化)します。
- 特に針葉樹は樹脂(ヤニ)が多く含まれており、稀に表面に染み出すことがあります。

2, 施工前の確認

- ルス・フローアーは含水率12%未満(平均8~9%)まで、中温乾燥でじっくりと人工乾燥された材料を使用し製造されていますが、流過程 等において、何らかの原因で含水率が上昇する可能性がありますので、施工前にご確認下さい。
- 湿気が多い場所や、雨に濡れる様な場所での保管は含水率を上昇させ、不具合の原因になりますので、避けてください。
- 商品は開梱した状態で放置し、施工現場の空気環境に十分馴染ませてから施工して下さい。
- 色調や質感、木目柄など全て異なる為、施工前に仮並べをした上で、全体のバランスを確認の上、施工して下さい。
- ルス・フローアーは無垢素材商品の為、施工時には多少のハネ品が出る事がありますので、ご了承ください。
- ご購入の際には、予め数量に余裕を持たせて発注いただけるようお願いいたします(詳細は、販売担当とご相談ください)。

3, 下地、現場環境

- フローリング施工の下地となる合板、根太、大引き、梁などには、現場の平衡含水率まで乾燥させた乾燥材を使用下さい。
- 床下の換気や乾燥が不十分な場合、施工後にフローリングが膨張変形し、床鳴り等の問題が発生する恐れがありますので、床下に湿気がこもらない様、通気は十分に行ってください。
- 漆喰などで壁の仕上げを行う場合には、十分に乾燥するまでの間、室内に湿気がこもる場合もあり、無垢材に影響を与える恐れがありますので、十分に換気をおこない現場の風通しを良くしてください。

4, 施工

- 施工時に実を強く叩きすぎると膨張時に反りが発生し、床鳴りの原因となりますので、予めフローリングの継ぎ目には名刺一枚程度の隙間を設けて施工下さい。
- 下地合板の接続部とフローリングの接続部が重ならない様に施工下さい。
- 施工は、接着剤とビス(フローリング専用タッカー)の併用で行います。
- フローリングは施工後も生きていて、動きや変形に追随する接着剤として、弾力系のアクリル又はウレタン等の樹脂系接着剤(F☆☆☆☆)をご使用下さい。(木工ボンド、上記以外の使用は床鳴りの原因となりますので避けて下さい。)
- 壁際との境界は5~10mm程度の隙間を設けて下さい。

5、塗装

- ルス・フローアは木質系のパテにより補修された箇所があります。塗装される場合には、パテとの相性を確認の上、塗料を選定下さい。又、現場施工後に着色塗装を行う場合は、塗装前の表面部分に水分等の付着がない様に注意下さい。水痕は塗装後に染みとなって塗装ムラが発生する事があります。
- 自然オイル系塗料にて塗装を施す場合には、主にふき取り方式により着色塗装(染色)されます。
- 天然木は一枚一枚が全て異なりますので、塗装(染色)後は色調や、色の濃淡、風合いなど様々であり、全ての材が一様に染まりません。
- 塗装後も時間と共に経年変化する事で色合いや表情も美しく変化していきます。自然素材の価値としてご理解下さい。

6、養生

- 無垢フローリングは表面が柔らかく傷つきやすい材料です。養生前にはちり、ほこりを綺麗に取り除いてから養生をお願いします。
- 養生テープを直接、無垢材の表面に貼ることは避けて下さい。
- テープの粘着性により表面が汚れたり、剥がす際に塗料と一緒に剥がれたりする恐れがあります。
- 無垢材は、直射日光等で日焼けしますので、施工後は速やかに養生を行ってください。

7、メンテナンス

- ご使用時の優しいお気遣いと、適切なメンテナンスにより、ルス・フローアは自然素材ならではの美しさを保ち続けます。
- 直射日光が長時間当たると、日焼け、色褪せの原因になりますのでご注意下さい。
- ホットカーペット、ストーブ、温風ヒーター、エアコンなどをご使用の際には、熱や風が、特定の箇所に集中して当たることが無いように、ご配慮ください。急激な乾燥により、収縮、反り、割れなどの不具合が発生することがあります。
- ルス・フローアの標準仕様製品は床暖房を前提としては生産されていません(床暖房との併用については、別途、お問い合わせください)。

